

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【公表番号】特表2006-528685(P2006-528685A)

【公表日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-050

【出願番号】特願2006-532540(P2006-532540)

【国際特許分類】

C 0 7 D 491/048 (2006.01)

A 6 1 K 31/4355 (2006.01)

A 6 1 K 31/444 (2006.01)

C 0 7 D 495/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/4365 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 491/048 C S P

A 6 1 K 31/4355

A 6 1 K 31/444

C 0 7 D 495/04 1 0 5 A

A 6 1 K 31/4365

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 9/10 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月25日(2007.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

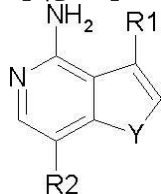
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I：

【化1】



I

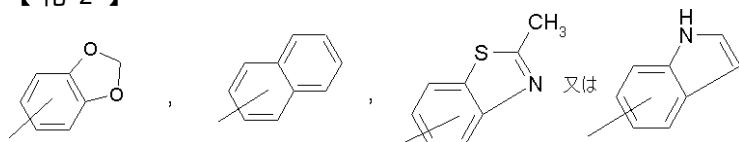
[式中、

Yは硫黄または酸素であり；

R1は、場合によりかつ独立して1～3個のハロゲン、ヒドロキシ、ヒドロキシメチル、トリ

フルオロメチル、 $-\text{C}(0)\text{Q}$ 、 $-\text{NH}-\text{C}(0)\text{NH}-\text{Q}$ 、 $-\text{NHC}(0)-\text{Q}$ (式中、Qは水素、 C_{1-6} アルキル、 C_{1-6} シクロアルキル、またはアリールである)により置換されているフェニルであるか；またはR1は式：

【化2】



の基であり；そして

R2は、水素、ピリジル、または場合によりかつ独立して1～3個のハロゲン、シアノ、 C_{1-6} アルキルオキシ、 $-\text{C}(0)-\text{Z}$ 、 $-\text{SO}_2\text{NH}-\text{Z}$ 、 $-\text{NHC}(0)-\text{Z}$ 、 $-\text{SO}_2-\text{Z}$ (式中、Zは水素または C_{1-6} アルキルである)により置換されているフェニルである]

で表される化合物、またはその塩、溶媒和物、もしくはは生理学的に機能的な誘導体。

【請求項2】

4-アミノ-3-(4-((2-フルオロ-5-(トリフルオロメチル)アミノカルボニルアミノ)フェニル)-7-(3-クロロフェニル)-フロ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-((2-フルオロ-5-(トリフルオロメチル)アミノカルボニルアミノ)フェニル)-フロ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-((2-フルオロ-5-(トリフルオロメチル)アミノカルボニルアミノ)フェニル)-7-ブromo-フロ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-((2-フルオロ-5-(トリフルオロメチル)アミノカルボニルアミノ)フェニル)-7-(3-スルファモイルフェニル)-フロ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-((2-フルオロ-5-(トリフルオロメチル)アミノカルボニルアミノ)フェニル)-7-(3-ピリジル)-フロ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-スルファモイルフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-7-ブromo-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-スルファモイルフェニル)チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-アセトアミドフェニル)チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-ピリジル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-メタンスルホニルフェニル)チエノ-[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-シアノフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロ-フェニル)-7-(3-アセチルフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-ヒドロキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-クロロフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-クロロフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-ヒドロキシフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(2,4-ジクロロフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-クロロ-4-フルオロフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3

,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(ベンゾ[1,3]-ジオキソール-5-イル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(2-ナフチル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-メトキシフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(3-ヒドロキシメチルフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(2,3-ジクロロフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(1H-インドール-5-イル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-(シクロペンタンカルボニル-アミノ)-フェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(2-メチル-ベンゾチアゾール-5-イル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

4-アミノ-3-(4-アセチルフェニル)-7-(3,4,5-トリメトキシフェニル)-チエノ[3,2-c]ピリジン、

のいずれかである請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

治療上有効な量の請求項 1 もしくは 2 に記載の化合物と、1種以上の薬学的に許容される担体、希釈剤又は賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 4】

Tie-2、VEGFR-2、Src-c、およびEphB4タンパク質からなる群から選択される1種以上のチロシンキナーゼの不均衡または不適当な活性から生じる不適当な血管形成、血管新生、血管成熟もしくは細胞運動性により引き起こされる疾患の、または不適当な血管形成、血管新生、血管成熟もしくは細胞運動性の症状の治療または予防に使用するための医薬の製造における、請求項 1 もしくは 2 に記載の化合物、またはその塩、溶媒和物もしくは生理学的に機能的な誘導体の使用。

【請求項 5】

癌およびアテローム性動脈硬化症の治療または予防に使用するための医薬の製造における、請求項 1 もしくは 2 に記載の化合物、またはその塩、溶媒和物もしくは生理学的に機能的な誘導体の使用。